

令和 2 年度

決算特別委員会資料

(一般会計)

議会事務局

令和2年度 決算概要

◎議会運営事業 124,694,475円

- ・本会議（定例会、臨時会）の運営、常任委員会（総務文教・産業厚生）の審査及び所管事務調査、特別委員会の審査等
- ・会議録の作成、検索システム配信（本会議、常任委員会の会議録）
- ・本会議インターネット生放送、本会議・常任委員会のインターネット録画放送
- ・市ケーブルテレビによる本会議の生放送と録画放送、一般質問通告書の文字放送

◎議会広報事業 1,235,984円

- ・議会広報委員会による「議会だより」の編集、発行（年4回）
- 発行部数 延べ58,800部

歳出決算

(円)

科 目	R2決算額	R1決算額	増減額
1 議員報酬（手当含む）	91,741,630	94,102,750	△ 2,361,120
2 共済費（議員分）	24,252,800	25,260,800	△ 1,008,000
3 旅費	180,773	751,124	△ 570,351
4 需用費	960,508	622,117	338,391
5 会議録等作成委託料	2,764,520	2,871,551	△ 107,031
6 会議録検索システム	905,454	1,202,463	△ 297,009
7 議会映像配信システム	1,688,500	1,736,290	△ 47,790
8 研修負担金	43,600	172,590	△ 128,990
9 議会だより（広報）	1,235,984	1,256,202	△ 20,218
10 その他	2,156,690	2,014,466	142,224
歳出計	125,930,459	129,990,353	△ 4,059,894

※議会給与事業を除く。

◆主な取組◆

- ◇定例会４回に加え、新型コロナウイルス感染症対策関連の議案審議や正副議長の改選などを行うため、臨時会を４回開催した。
- ◇新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市民や事業者への支援施策の財源に寄与するため、議員の１２月期末手当を２割削減した。
- ◇新型コロナウイルス感染症対策などについて議会からの提案を提案書としてまとめ、市長へ提出した。（４、６、１２月）うち、水道料金減免や感染症の患者等の人権擁護に関する条例制定などについては、提案をもとに政策として実現された。
- ◇令和３年３月に、コロナ差別を許さない加東市議会メッセージに関する決議を可決し、メッセージを発信した。
- ◇感染症だけでなく、災害全般における対応や対策を協議するため「加東市議会災害対策連絡協議会」を設置した。また災害時における議会機能の継続や早期回復を図ることを目的とした災害時業務継続計画（ＢＣＰ）の策定に着手した。
- ◇新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、議会報告会を中止し、行政視察を自粛したが、新たな活動としてオンライン会議研修を実施し、議員全員がＺｏｏｍ会議を実践した。
- ◇「会議規則」及び「運営基準」を１０月に全部改正した。また長期欠席した議員の議員報酬等を減額する条例を策定した。
- ◇決算特別委員会の審議において出された意見を次年度予算へ反映してもらうため、市長へ「令和元年度決算にかかる意見書」を提出した。

(様式2-1)

主 要 行 事 一 覧 表

(議会事務局) (単位: 人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容
	議会報告会	—	—	①令和2年5月7～9日 ②11月予定 年2回(5, 11月)、中学校区単位での開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で2回とも中止した。
	議員研修(オンライン会議①)	議員16人	8,000	令和2年9月30日 マックスブレインコンピュータサービスから講師を招いて、オンライン会議の方法について理解を深めた。
	議員研修(一般質問力の向上)	議員16人	117,800	令和3年2月4日 元廿日市副市長で自治体経営コンサルタントの■■■■氏を講師に迎え、「一般質問力の向上」をテーマに講演いただいた。
	議員研修(オンライン会議②)	議員16人	8,000	令和3年2月16日 マックスブレインコンピュータサービスを講師に、議員が各部屋に分かれ、より実践的なオンライン会議を行った。
	議会広報研修会	議員16人	30,000	令和3年2月19日 ティードデザインから講師を招いて、広報誌のレイアウトづくりについて理解を深めた。
	議員研修(産業厚生常任委員会)	議員12人 (産厚8人、外4人) 市職員3人	0	令和3年2月26日 兵庫県森林動物研究センターから講師を迎え、「有害鳥獣対策」をテーマに講演いただき、獣害対策について理解を深めた。
	議員研修(総務文教常任委員会)	議員13人 (総文6人、外7人) 市教委3人	20,000	令和3年3月25日 兵庫教育大学大学院 教授■■■■氏を講師に迎え、「GIGAスクール環境における新しい教育情報化の動向」と題して講演いただき、ICT教育について理解を深めた。
	議会広報誌発行事業	議員8人 (編集委員)	1,235,984	5, 8, 12, 2月の4回 1回につき14,700部を作成。広報委員による編集会議を重ね、議会活動の様子が市民に伝わるような紙面づくりに取り組んだ。

※行政視察は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため自粛した。

(様式 2 - 3)

委 託 料 明 細 書 (一件 5 0 万円以上のもの)

(款)議会費(項)議会費(目)議会費

(議会事務局) (単位：円)

決算書 ページ	委 託 名	内 容	〈当初金額〉 全体契約額(a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地方債	そ の 他	
57 ～ 58	議場等会議 システム保 守点検業務	会議運営、配 信関連機器の 保守点検	715,000	単独	—	R2.4.1～R3.3.31	㈱東和エンジ アリング 随意契約1者見 積(2号)					715,000
	会議録作成 業務①	会議録作成	687,599	単独	—	R2.4.1～R2.5.29	㈱議事録発行 センター 随意契約1者 見積(2号)					687,599
	会議録作成 業務②	会議録作成	2,076,921	単独	—	R2.6.1～R3.3.31	㈱議事録発行 センター 一般競争入札 入札者数 1					2,076,921
	会議録検索 システム業 務委託	ネット上での 会議録管理業 務	905,454	単独	—	R2.4.1～R3.3.31	㈱議事録発行 センター 随意契約1者 見積(2号)					905,454
	議会インターネット 映像配信業 務②	本会議生中 継、委員会録 画継	1,314,500	単独	—	R2.6.1～R3.3.31	㈱議事録発行 センター 一般競争入札 入札者数 1					1,314,500
		ほか1件	374,000									374,000

(様式2-8)

備 品 購 入 費 明 細 書 (一件20万円以上のもの)

(議会事務局) (単位:円)

決算書 ページ	款	項 目	金 額	品 名・数 量	契 約 の 相 手 方	購入年月日	備 考
57 ～ 58	1	1 議会費	321,420	ノート型パソコン2台等	(有)ぶんどよしだ 随意契約3者見積(1号)	R2.6.9	本体@92,450×2台 ほかマウス、ライセンス、ウイルス対策ソフト
			69,069	ほか2件			

(様式2-9)

負担金、補助及び交付金支出明細書

(議会事務局) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
57 ～ 60	1	1	議会費	43,600	研修負担金	JIAM (全国市町村国際文化研修所) 研修負担金 29,600円 自治体議会特別セミナー参加負担金 5,000円 議会広報研究会 9,000円	参加者 議員2名 (延べ4回) 議員1名 議員2名、事務局1名
				46,000	近畿市議会議長会負担金	均等割 37,000円 人口割 9,000円	
				102,000	兵庫県市議会議長会負担金	均等割 57,000円 人口割 45,000円	
				367,000	全国市議会議長会負担金	均等割 261,000円 人口割 106,000円	
				60,000	東播・淡路市議会議長会負担金	定額	
				45,000	北播政経懇話会負担金	上半期30,000円、下半期15,000円 ※例年60,000円 (@5,000×12カ月)	下半期分 (半額減免)
				37,000	全国市議会議長会 基地協議会負担金	均等割 30,000円 基地・調整交付金割 7,000円 (13,676千円×0.00052)	基地・調整交付金割は、前 年度の基地交付金と調整交 付金の合算額の0.52/1000 (千円未満切捨)

【付属資料一覧】

① 議長交際費支出状況